

能の魅力を伝えたい！

イミダペプチドが支える
エネルギーギンギンな毎日！

650年の歴史を持ち、ユネスコの世界無形文化遺産にも登録されている「能」。イミダペプチドを愛飲いただきながら、京都の河村舞台で20年にわたり「能楽おもしろ講座」を続けていらっしゃる河村様にお話を伺いました。

能楽おもしろ講座
主宰

河村 純子
59歳

たくさんの人たちに
喜んでいただきたい

「今日は本当にしんどい」とこぼすこともなくなりました。
現在はイミダペプチドの「うめ風味」を毎日飲んでいます。べたつき感もないですし、ほんのりと梅の味がしてスッキリ飲めます。量もちょうど良く、真冬でも冷たくて飲みにくいということもありません。産官学の連携による研究から生まれたということで、安心感もあります。
「効きますように！」と願いながら飲んでいた栄養ドリンクが「お守り代わり」だったとしたら、イミダペプチドはもっと信頼のおける「頼れるパートナー」という感じ。私の元気を支えてくれているという実感がありますね。

私はこれまで『能楽おもしろ講座』を通じて延べ27万人もの人たちとお会いしてきました。その中で大切にしてきたのは「生」であるということ。人と人とのつながり、向き合うからこそ、伝わるものがあるんです。例えば、こちらが背筋をシャンと伸ばして居住まいを正すと、聴いているほうも自然に姿勢が良くなりますし、挨拶がきちんときななかった子どもたちも、講座が終わると何も言わなくても正座をし、手をついて「ありがとうございます」と挨拶してくれる

以前は
栄養ドリンクが
手放せませんでした

京都を訪れた修学旅行生などに能の魅力を紹介する『能楽おもしろ講座』を始めて、もう20年近くになります。小・中学生や高校生のほか、企業の社員旅行などのお申し込みや海外の方の参加も増え、昨年1年間で約3万4千人の方々に参加いただきました。

能は、囃子と呼ばれる音楽に合わせて、謡と舞でドラマチックな物語を見せていく、いわばミュージカル。とつきにくいとか難しいと思われがちな能の世界を、実際に体験していただきながら「やさしく・楽しく・面白く」解説しようというのが、この講座です。

講座を始めた頃は、年に10数件程度のお申し込みでしたが、口コミなどで広がって、昨年は228件。修学旅行シーズンには、午前から夜の部まで一日に5件という日もありました。それでも疲れた素振りなど見せられ

ませんから、以前は栄養ドリンクが手放せなかったんです。朝飲んで、効き目が切れたらまた飲んで、一日に何本も飲んでしまうこともありました。

いつも感じていた
ヘトヘト感が
なくなりました！

そんな時に新聞で、渡り鳥が数万キロの距離を休みなく飛び続けることができるのはイミダペプチドのおかげだという記事を読んだんです。あんなに小さな鳥のどこにそんなエネルギーが……と疑問に思っていたので、私にとつては衝撃的ともいえる内容でした。「そうなんだー」とすぐ納得して、そこから『イミダペプチド』を飲み始めたんです。それでも最初は半信半疑でした。1ヶ月くらいしてからでしょうか、ある日ふと栄養ドリンクを飲んでいない自分に気付いてびっくり。そういえば、いつも感じていたヘトヘト感がない！忙しい日が続いても、以前のように



〈お問い合わせ先〉
河村舞台 能楽おもしろ講座
<http://www.kid97.co.jp/kawamura/>
京都市上京区烏丸上立売上ル柳園子町320-14
TEL:075-722-8716 FAX:075-722-8717

河村様にお伺いしました！

能のいちばんの魅力は「**見えないものを観る**」こと

能のいちばんの魅力は「見えないものを観る」こと。能には大道具などありませんから、例えば「ここはパリの都にて候」と言えば、そこはもうパリ。舞台上ではどこにでも行けるし、何にでもなれるんです。大切なのは、観る人の想像力。便利な時代だからこそ、自分で考え、五感を使い、想像力を働かせることが、人生を豊かにするのではないのでしょうか。まだ能を生で観たことがないという方には、ぜひ一度、能の舞台を楽しんでいただきたいですね。

